

一般会計 支出 (歳出)



■歳出の特徴

主な歳出は、定住支援策、子育て支援施策費、防災行政無線デジタル化整備、企業支援策として企業誘致促進事業補助金などです。

■公債費

これまでのまちづくりのために借りた町債(借入金)の元金と利子の返済金です。

■返済額と残高 (単位:万円)

年度	返済金額	借入金残高	
元	4億 673	50億8,633	元年度は決算額
2	3億8,325	51億5,098	2年度は決算見込み額
3	3億9,608	52億9,121	3年度は当初予算額

令和3年度予算 コロナ対策とともに

第5次 総合計画の集大成

10年計画の集大成となる甘楽町第5次総合計画「KANRAプラン・輝き」に基づく施策を中心とした、令和3年度当初予算が3月議会定例会で可決されました。

一般会計当初予算額は、新型コロナウイルス感染症対策事業費、認定こども園開園に向けた費用などを盛り込み、総額57億6,500万円で、前年比9.5%増の予算規模となりました。

令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症対策と並行し、町民が安心して生活できるまちづくりを目指して予算編成を進めました。これからも町民目線の予算編成を進めていきます。

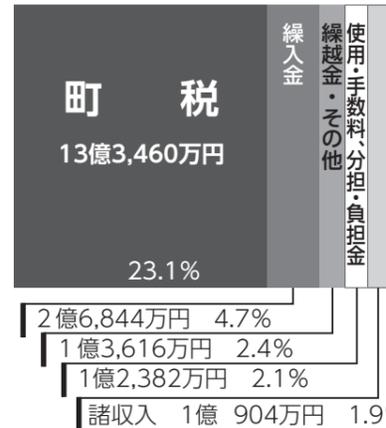


令和4年4月開園に向け工事が始まる認定こども園と笹浦公園建設地

予算の詳細については…

予算書は役場ロビーで閲覧できます。町ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

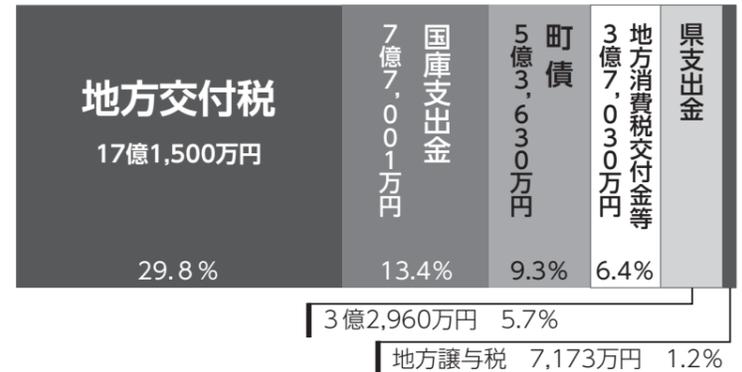
■企画課財政係
☎74-3134



■歳入の特徴

町税については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、法人・個人町民税、固定資産税の大幅な減額を見込みました。

また、町税とならんで歳入の根幹である地方交付税は増額を見込み、認定こども園建設や(仮称)甘楽P AスマートIC整備に伴う国からの補助金などの増額を見込みました。



■地方交付税

地方自治体間の財源の均衡化や財源保障をするため、国から地方へ移転される一般財源です。

■町税の主な内訳

町民税(個人)	4億7,490万円
町民税(法人)	4,973万円
固定資産税	6億9,940万円
軽自動車税	5,030万円
たばこ税	5,802万円

57億6,500万円の予算

今年度整備が完了する防災行政無線デジタル化整備工事(右写真は天引本村再送信子局)



(仮称)甘楽P AスマートIC整備事業 道路新設改良工事(天引)

特別会計

(単位・万円)

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険事業	14億5,540	△1億1,440
介護保険事業	13億5,370	2,100
農業集落排水事業	1億4,170	190
公共下水道事業	5億5,390	△500
後期高齢者医療	1億5,540	680
合計	36億6,010	△8,970

特別会計を運営するために、一般会計から繰り出している金額は、合計で8億991万円となっています。

国民健康保険事業特別会計では、国保世帯の負担軽減を図るため、昨年に引き続いて税率の引き下げを行います。

■ 改正後

区分	令和3年度	前年との差	
医療給付費分	所得割	7.0%	変更なし
	均等割額	25,200円	変更なし
	平等割額	20,000円	△6,000円
後期高齢者支援金分	所得割	2.4%	変更なし
	均等割額	8,000円	変更なし
	平等割額	7,400円	変更なし
介護納付金分(40歳以上65歳未満)	所得割	1.8%	変更なし
	均等割額	8,400円	変更なし
	平等割額	5,200円	変更なし

水道事業会計

(単位・万円)

区分	予算額	前年度比
収益的収入	2億5,850	△410
収益的支出	2億4,170	140
資本的収入	4億6,895	1億5,530
資本的支出	6億8,411	1億7,237

【主な事業】

- ・白倉浄水場改修工事(継続) 4億8,664万円
- ・上水道台帳デジタル化事業(新規) 2,860万円
- ・水道管布設工事 4,540万円
- ・甘楽の天然水商品化プロジェクト(新規) 370万円

町PRや防災備蓄などを目的として、雄川堰の原水を使用したミネラルウォーターを産官学民連携により製造・販売します。



④ GIGAスクール事業



国のGIGAスクール構想のもと、児童・生徒一人ひとりがタブレットPCを活用することで、個に応じた教育の実現を図り、授業の充実に取り組みます。

⑤ 上信電鉄新屋駅移転整備事業



町の東玄関である上信電鉄上州新屋駅の駅舎とホームを北側に移転し、利用者の利便性向上を図ります。

白倉浄水場改修工事



既存施設の機能を維持・強化するため、大規模な改修を行い、耐震化・長寿命化・機能強化を図ります。

① 新型コロナウイルスワクチン接種事業 令和3年度に予定されている主な事業



供給されたワクチンを的確に配分するための体制づくりを構築し、町民が安全かつ安心してワクチン接種ができるように取り組みます。

事業名	予算額
① 新型コロナウイルスワクチン接種事業 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、全町民へワクチン接種を実施▶2ページ参照	4,522万円
保健事業 各種がん検診委託料や健康ダイヤル24、若年健診など町民が健康で暮らせる施策を実施	2,365万円
母子保健事業 妊娠から子育て期まで一連でサポートを行う「子育て世代包括支援センター」費用など	1,539万円
にこにこ甘楽施設改修事業 町有施設等個別施設計画に基づき、受変電設備などの更新整備を実施(新規)	3,617万円
防災行政無線デジタル化整備事業 地域防災の情報拠点となる現行システムをデジタル化へ移行する整備を実施	1億8,628万円
(仮称)甘楽PAスマートIC整備事業 開通に向けた道路新設改良工事費、施工管理費、事務費など	2億5,573万円
都市再生整備計画事業(福島小川地区) 旧甘楽一中跡地の公園整備、歩道整備などを実施(新規)	6,000万円
住宅リフォーム補助金事業 新型コロナウイルス感染症対策として実施した「住宅リフォーム補助金」を要件を変更して継続実施▶10ページ参照	500万円
② 観光イベント事業 新しい生活様式における新たなイベントを実施	354万円
③ 認定こども園開設事業 現在3園ある幼稚園を統合し、認定こども園を建設(継続)	3億1,891万円
④ GIGAスクール事業 児童・生徒用タブレットPCを整備し、授業の充実に取り組む(継続)	2,918万円
空き家対策事業 空き家をリフォームして居住する場合に費用の一部を補助(新規)▶10ページ参照	100万円
⑤ 上信電鉄新屋駅移転整備事業 県道金井高崎線の拡幅に伴い、上州新屋駅の移転整備を実施	3,910万円

② 観光イベント事業



大規模イベントが制限されているなか、コロナ禍において新しい生活様式を考慮した各種イベントを実施します。

③ 認定こども園開設事業



多様化する保育・幼児教育のニーズに対して必要なサービスの充実を図るため、民設民営方式による認定こども園の建設を実施します。